

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和5年度第1回ふじみ野市文化財保護審議会			
開催日時	令和5年6月2日（金） 開会時刻 午後2時00分 閉会時刻 午後4時00分			
開催場所	ふじみ野市役所第2庁舎 2階 D201会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	松尾鉄城	委員	水口由紀子
	会長職務代理	佐藤啓子	課長	永倉秀雄
	委員	久津間文隆	資料館長	高崎直成
	委員	酒井智晴	副主幹兼係長	鍋島直久
	委員	鈴木 清	主任	橋本祐可子
	委員	坪田幹男		
	委員	原口雅樹		
	委員	比嘉洋子		
会議の議題	<p>1 審議事項</p> <p>（1）ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館及び大井郷土資料館の統合について（諮問）</p> <p>（2）安楽寺所蔵 市指定文化財「阿弥陀如来像」の修理及び補助金申請について</p> <p>（3）文化財保存事業の補助金申請について</p> <p>2 報告事項</p> <p>（1）年間事業計画について</p> <p>（2）旧江戸屋庭園調査について</p> <p>3 その他</p>			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	教育部社会教育課			
議事確定	確定年月日	令和5年6月16日		
	記名押印 又は署名	役職名 会長  松尾 鉄城		

発言者	発言の要旨
司会（課長）	<p>定刻となりましたので「ふじみ野市文化財保護審議会」を開催します。</p> <p>なお、本日会議の傍聴者の方はおりません。</p> <p>本日欠席の連絡をいただいているのは三上委員です。</p> <p>この後の議事進行につきましては、松尾会長にお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>本日の出席委員は9人です。</p> <p>「ふじみ野市文化財保護審議会に関する規則」第9条の規定により、委員の出席が過半数ですので、審議会の成立を認めます。</p> <p>ただ今から、令和5年度第1回ふじみ野市文化財保護審議会を開会いたします。</p> <p>直ちに会議を開きます。</p> <p>本日の議事は、審議事項3件と報告事項2件です。</p> <p>では、審議事項1「ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館及び大井郷土資料館の統合について」、ふじみ野市教育委員会教育長より諮問がありました。ふじみ野市の文化振興という大きなプロジェクトの中で、皆様と話をした経緯があります。</p> <p>諮問について、事務局から具体的に説明をお願いします。</p>
課長	<p>（資料1に基づき説明）</p> <p>当初は、大井郷土資料館の内容を分散して旧商工会館や市内の学校施設等を含めて、資料展示、レファレンス、体験学習などを行うという説明をしておりました。</p> <p>その後、大井図書館の移転後、図書館のスペースも使い、新資料館としてリニューアルした方が、郷土愛を育む場としてふさわしい施設になるのではないかと考えました。</p> <p>ただ、資料館友の会の活動の場については、新たな場所として福岡河岸記念館や旧江戸屋の活用も含めて考えています。</p>
資料館長	<p>資料館運営協議会でも、展示見学や学習できる場所を一つにまとめた方がいいとの意見などが出されました。</p> <p>新資料館の方針・展示構成案は、資料1のとおりです。</p>

<p>会長</p>	<p>大きな課題として、大井郷土資料館の旧商工会館移転についての報告を受けておりましたが、その時は光が見えないというそんな空気が流れたところではありました。</p> <p>資料館を「ふじみ野市の新しい顔」にしたいという説明もありましたが、この観点からのご意見もあるかと思えます。また、図書館スペースがどの程度使えるのか、展示構想や収蔵施設の問題もありますし、統合によって職員体制の問題もあると思えます。ぜひ質問・意見をお願いします。</p>
<p>酒井委員</p>	<p>今ある大井郷土資料館をリニューアルして、上福岡歴史民俗資料館も取り込むというイメージでしょうか。旧商工会館はそのまま利用するのでしょうか。</p> <p>また、ステラ・ウエストも展示などに使うという話もありましたが、リニューアル後はこれら3つになるというイメージでしょうか。</p>
<p>資料館長</p>	<p>旧商工会館に移動した資料は、改修後資料館へ戻します。旧大井村役場には、川越街道や大井宿に関する展示を行いますが、これはそのままにして常時公開にいたします。</p> <p>ステラ・ウエストは、資料館で展示ができない時に使い、また図書館の入り口で行っている季節展示やテーマ展示などを、ステラ・ウエストのエントランス等でできないか考えています。また広さの問題もありますので、講演会なども開催したいと考えています。</p> <p>また、イオンタウンなどにも展示を行い、資料館内だけでなく色々なところへ出向き、アウトリーチ活動につなげていきたいと思っています。</p>
<p>水口委員</p>	<p>収蔵展示とありますが、どのようなものでしょうか。新資料館では、ふじみ野市の通史の展示を作るのでしょうか。</p>
<p>資料館長</p>	<p>通史の展示は行います。バックヤードの一部を見学できるようにしたいと思えますが、収蔵庫の中をすべて見せるわけではなく、収蔵展示は「展示」として行うつもりです。</p>
<p>水口委員</p>	<p>資料館のイメージはどのようにするのか、名称は「ふじみ野市立〇〇資料館」のようにされるのでしょうか。</p> <p>合併してから20年経過していますが、どの程度重視するのでしょうか。ふじみ野市の成り立ちについては、入り口の部分で見られるといいと思えます。</p>

資料館長	<p>上福岡歴史民俗資料館を吸収させるというかたちになると、資料館友の会について気になります。資料館友の会の他に、上福岡で活動しているグループはありますか。</p> <p>資料館の名称については、意見を伺いながら考えていきたいと思えます。また、上福岡歴史民俗資料館では、資料館友の会の他に利用団体はございません。友の会の中でいくつかの部会があり、各部会にわかれて活動しています。</p>
水口委員	<p>その方たちの活動の場所については、新しい資料館よりも福岡河岸の部分で考えているのでしょうか。</p>
課長	<p>移動の問題で、比較的近い所となりますと、旧江戸屋も含めて検討したいと思えます。</p>
坪田委員	<p>諮問書には、資料館の統合についてとありますが、ここに至るまでの経緯を説明していただけないでしょうか。</p> <p>大井図書館がステラ・ウエストへ、大井郷土資料館は旧商工会館へ移転し、残った建物は活用しないと聞いていました。予算措置もどうなっていたのでしょうか。</p> <p>大井図書館のスペースも使うとなると、博物館的な構想・規模になるかと思えますが、基本的に博物館をめざすのですか。博物館になると、スタッフの採用や養成も必要になると思えます。令和8年度までだとスケジュールも厳しいのではないかと思います。</p>
課長	<p>旧商工会館への移転前提で予算措置をしましたが、再度3月中旬に大井図書館・大井郷土資料館の建物の活用について検討しました。その結果、別の用途に変更するのではなく、図書館スペースも使い、資料館としてリニューアルした方が有効に活用できると3月下旬に決まりました。いずれにしても大井郷土資料館は一旦旧商工会館へ移り、大井図書館の移転後に改修工事に入っていく流れになります。</p> <p>博物館にするかどうかは決めていません。設計の仕方によっても変わっていくでしょうし、リニューアル後の職員体制も含めて、決定次第皆様に報告させていただきます。</p>
坪田委員	<p>大井図書館のステラ・ウエスト移転は、前々から決まっていたと思います。今年の3月になって、資料館として機能を残すということに決まった背景について教えてください。</p>

課長	<p>まずは今の建物が RC 構造で、耐用年数まではまだ十分使えます。それに加えて、両資料館ともに身近なところで地域の学習ができる場所ではありますが、上福岡歴史民俗資料館の老朽化のこともあります。大井郷土資料館の建物をリニューアルし、2つの資料館を一つにした方が、もっと市民の利用や学習の場として有効活用できると判断しました。</p>
会長	<p>審議会としても、移転後の図書館スペースを収蔵展示や文献資料の保存・活用の場所にしたらどうか、どのような資料館機能がいいかなど、意見を出し合ってきました。こうした意見を受け止めていただいたと考えていいのでしょうか。</p>
課長	<p>旧商工会館への移転では展示ができないなどといった委員の皆様から出され、もう一度立ち戻って、再度現場を見て議論を行い、決まったということです。</p>
会長	<p>博物館については、平成の頃は面積2,000㎡を超えるもので、6人以上の学芸員を置かなくてはならないという条件はあるものの、文部科学省からの補助金があったと思いました。</p>
水口委員	<p>常勤の決まりや今は補助金もなかったかと思いますが。</p>
原口委員	<p>現在は、かなり条件が緩和されているのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>今年を入れて2年で、展示構想や体制づくりをしていくのでしょうか。スケジュールがどのようになるのかを知りたいです。</p>
会長職務代理	<p>展示も統合するとなると、展示も完全にリニューアルできるような予算はつくのでしょうか。上福岡歴史民俗資料館から展示をそのまま持っていただけなのでしょうか。</p>
資料館長	<p>展示には映像なども取り入れて新しいものにしたいと考えています。大規模な改修工事ですので、展示だけでなく、躯体や空調、天井なども含めて行います。展示室や収蔵庫などの区分の見直し、常設展示の内容も考えていき、今年度設計を行っていきます。</p>

会長職務代理	収蔵庫の資料も、一旦全部出してしまうのですか。
館長	一旦全部出した状態で改修工事を行います。
酒井委員	我々が議論してきたことを汲んでいただいて、一歩前進した形にはなったのではないのでしょうか。
会長職務代理	ふじみ野市になったので、常設展示については、大変だと思いますが、一からよく考えた方がいいと思います。
原口委員	新しい施設に変わっていくのは大事なことだと思います。付帯事項に小学校の利用について書かれておりますが、ふじみ野市は東西に長いので、両資料館でエリアに分けて小学校の体験学習を受け入れてきました。3～4年生は自分たちが住んでいる地域が行動範囲と聞いています。一つの施設に集約されてしまった場合、上福岡エリアの子ども達の地域学習について、どう保障していくのか。引き続き利用していく方法も考えていく必要があるのではないのでしょうか。
会長	教育普及の観点からの貴重なご意見ありがとうございました。ふじみ野市の特色として、近代の鉄道、火工廠、団地は発信できると思います。東上線によって鶴ヶ岡あたりには工場が多くつくられましたが、その工場がいったんひいてしまっただけで財政的に大変だったというプロセスもありました。近現代の出来事も学べる常設展示になるよう期待したいです。
久津間委員	上福岡歴史民俗資料館の建物は、取り壊すのでしょうか。
資料館長	まだ決まっていません。
久津間委員	実際に権現山を中心にした事業では、上福岡歴史民俗資料館を拠点にしていたので、学習施設としては残すべき場所だと思います。旧江戸屋がそれに替わるような感じにはならないと思います。
	学校の対応についてですが、資料館が一つであれば、学校側もバスをチャーターするなど、運営の方法で解決できると思いますし、ふじみ野市の歴史をまとめて1か所で学べるのはいいと思います。
	あと、バックヤードがどうなるのかが気になります。収蔵庫だけでなく、事務室と作業場も見学や体験できる場所にな

	<p>るといいと思います。</p>
資料館長	<p>資料整理の作業を見せつつ、色々な場所で体験もできるようにしたいと考えています。</p>
鈴木委員	<p>スケジュールは大変だと思います。基本計画の作成には、面積がどれだけ必要かにもよりますので、ブロック計画を提示してもらおうとわかりやすいです。</p> <p>上福岡歴史民俗資料館については、有効活用する方法を考える必要はあると思います。これまで収集して研究してきた資料は、その地域に根付いたものなので、そこで育てないといけないと思います。単に大井郷土資料館に持っていくだけではだめだと思います。</p>
会長	<p>利用者空間、収蔵空間、展示空間などがそれぞれどのくらい必要なのか、空間計画をつくることは大事です。柱を動かすことができるのか、限られた面積で収まるのか、増築は可能かどうか、色々でてくるかだと思います。</p>
比嘉委員	<p>最初、大井郷土資料館が今の場所から無くなると聞いた時にはがっかりしました。リニューアルすることで、色々なものが見学できて、体験できる資料館になるのではないかと期待しています。</p>
会長	<p>2つの資料館の常設展示をただ合体しても収まらないので、抜本的に展示計画をつくる必要があると思います。「ふじみ野市」としての観点から展示を考え、図面や素案を見ながら配置を考えていければいいと思います。</p>
会長職務代理	<p>現在、狭い収蔵庫に資料が積み込まれている状態ですので、広いスペースの中で展示に活用できれば、とてもいいと思います。</p>
館長	<p>青写真の検討はこれからですが、まずは現状にとらわれず、自由に設計を考えていきたいと思います。基本設計については、この答申には間に合いませんが、図書館のスペースをどのように活用できるのか検討し、報告していきます。</p>
会長	<p>学習ができるようなスペースもあるといいなど、リニューアルの段階で組み込めるものや要望、検討してほしいことな</p>

原口委員	<p>どはありませんか。</p> <p>図書館部分を資料館の展示スペースにした場合、採光や照度の問題が生じ、資料への影響が懸念されます。また子どもにとっては、今の常設展示室でも暗くてこわいという印象があるようですが、資料にとっては暗い方がいいわけです。レプリカを展示するなど方法があるかもしれませんが、展示会で他市町から資料を借りる場合もあるでしょうから、展示室の環境についても考慮する必要があると思います。</p>
会長職務代理	<p>せっかくりニューアルするのだから、合併した「ふじみ野市」の資料館としてふさわしいものをつくってほしいです。地域全体のことが資料館の中に現れるといいと思います。</p>
会長	<p>常設展示についても原始・古代から始めるのではなく、「ふじみ野市」として何がメインなのかを考えて展示をつくる方法もあるかと思います。外観も「入りたい」と感じるように大きく変えるなど、新しい発想でリニューアルを考えていただきたいです。照度も場所によって基準がありますので、そのようなことも念頭において、検討していただきたいです。</p>
久津間委員	<p>飯能市で建物はほぼそのまま、内部だけリニューアルをしました。リニューアルを機に、名前も変えるのだったら、思い切って博物館を目指してはいかがでしょうか。博物館を目指せば、市でも学芸員を採用しようという動きになるのではないのでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>博物館にするには、最低でも2,000㎡は必要ではないでしょうか。</p>
資料館長	<p>今の施設全体で、2,000㎡はあります。</p>
会長	<p>資料館の統合については、上福岡歴史民俗資料館友の会の活動場所のこともありますので、旧江戸屋・福岡河岸記念館との連携も含めて検討していただきたいです。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>委員の皆様のご意見が出尽くしたようですので、ご意見を確認させていただき、事務局と御意見を取りまとめさせていただいた上で、次回の審議会までに各委員に郵送させていただきます。次回第2回文化財保護審議会でご検討いただくと</p>



事務局	<p>いうことによろしいでしょうか。</p> <p>では、審議事項２「安楽寺所蔵 『市指定文化財 阿弥陀如来像』の修理及び補助金申請について」事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>(資料２に基づき説明)</p> <p>今回、阿弥陀如来像の修理について、所有者の安楽寺から修理届及び補助金交付申請の書類が提出されました。修理については、ご住職の知り合いで、長野県にある信濃仏像修復所の長谷川氏が請け負います。５月２２日に長谷川氏と原口委員、社会教育課職員で打合せを行い、表面の剥離止めや緩みのある部分の補強等を主に行い、現状を維持するかたちで実施します。</p> <p>修理の内容、事業費及び補助金申請額、修理を請け負う長谷川氏の経歴等については、資料のとおりとなります。補助金の交付決定についての審議をお願いいたします。</p>
会長	<p>ただいま、説明がありました内容について、原口委員から何か補足はございますか。</p>
原口委員	<p>資料の写真のとおり、経年劣化により、表面の塗りの剥落がひどい状況であることを確認しています。文化財の修理としては、現状を維持すること、何かあった場合には修理した部分を修理前の状態に戻せるようにすることが大事です。</p> <p>修理を担当される長谷川さんも、文化財修復の技術を持っていらっしゃる方ですし、その点についてはよく承知されています。</p>
会長	<p>ただいま、説明がありました内容について、委員の方から意見・質問等ございますか。</p>
会長職務代理	<p>剥げてしまったところは、そのままですか。もともとこの像は金色だったのですか。</p>
原口委員	<p>下地が見えている部分は、周囲の残っている部分にあわせて塗るようにします。金色に塗られていたのは、顔と体の一部だけで、経年劣化で落ちてしまっています。頭の部分は群青色でした。</p>
会長	<p>現状を維持することは文化財の修理において大事なことです。下手に塗ってしまって取り返しのつかないこともあり</p>

	<p>ますので、現状を維持することは文化財的な価値の維持につながります。</p> <p>他に質問等がなければ、今回提出された「市指定文化財阿弥陀如来像」の修理に伴う文化財保存事業補助金交付につきましては、承認ということによろしいでしょうか。</p> <p>承認されましたので、修理の方を進めていただくようお願いいたします。</p> <p>では次に、審議事項3「文化財保存事業の補助金交付について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料3に基づき説明)</p> <p>4月17日から5月19日にかけて補助金交付の募集をかけたところ、資料のとおり、市指定無形民俗文化財保持団体4団体と文化財保護団体2団体から申請がありました。</p> <p>今年度は、おおい祭り・七夕まつり等のイベントをはじめ、地元の祭礼なども行われるようで、団体の活動も期待されます。補助金交付決定についての審議をお願いします。</p>
会長	<p>ただいま、説明がありました内容について、委員の方から質疑等ございますか。</p> <p>特に質疑等はないようですので、「文化財保存事業の補助金交付」につきましては、承認ということによろしいでしょうか。</p>
	<p>承認されましたので、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、報告事項1「年間事業計画について」事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料4に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護事業：やさしい日本語でめぐるまちさんぽガイドツアー、旧江戸屋庭園調査、福岡河岸記念館・旧大井村役場活用事業（はたおり・水引・ほうきづくり）など</li> <li>・権現山古墳群保存管理事業：木柵修繕と案内板修繕（県補助金対象事業）、小学生対象権現山探検、観察会など</li> <li>・埋蔵文化財調査事業：試掘調査・個人住宅の発掘調査、発掘調査報告書の刊行、学習用キットの活用など</li> <li>・民間開発発掘調査事業：令和5年度契約1件</li> </ul>
会長	<p>ただいま、説明がありました内容について、委員の方から</p>

事務局	<p>意見・質問等ございますか。</p> <p>無いようですので、報告事項（２）「旧江戸屋庭園調査について」事務局から説明をお願いします。</p> <p>（資料５に基づき説明）</p> <p>江戸屋庭園の試掘調査は令和５年２月２４日から実施しています。令和５年３月１９日に東京農業大学の栗野隆教授に現地を視察していただきました。試掘調査の状況と栗野先生の御意見等につきましては資料５のとおりです。</p> <p>現状では池の範囲確認が不十分であるため、試掘調査の継続が必要であるとの指摘や、今後の江戸屋の整備・活用計画の作成に向けて、庭園の整備などについてご意見をいただきました。</p> <p>試掘調査は引き続き行ってまいりますので、文化財保護審議会においても現地見学をしていただき、ご意見をいただけたらと考えています。</p>
会長	<p>ただいま、説明がありました内容について、委員の方から意見・質問等ございますか。</p>
鈴木委員	<p>調査をしている時に、見させていただきましたが、よくわかりませんでした。報告書でも、池や庭園の発掘調査の事例はほとんどないので、もう少し様子を見たいと思います。</p>
久津間委員	<p>根府川石は、箱根の溶岩からできた石で、わりと平らな石なので、石碑や敷石にもよく使われています。川越市の大沢家住宅の入口の敷石にも根府川石が使われています。庭園で使われているかどうかは、よくわかりません。</p>
会長	<p>庭園の調査はまだ続くとのことですが、旧江戸屋の建物とあわせて庭園も整備できるといいですね。</p> <p>他に無いようですので、その他何かございますか。</p>
酒井委員	<p>ふじみ野市史編纂をしているとの情報を得ました。担当部署は違うのですが、合併後の資料も市史編纂事業で集められると思うので、収集資料の散逸は防いでいただきたいと思います。</p>
会長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>

事務局	<p>それでは、その他、事務局から何かありましたらお願いします。</p> <p>(1) 配布資料の説明 (2) 第2回、第3回の会議についての連絡</p>
会長	<p>他にないようであれば、以上で議事を終了いたします。 閉会につきましては、佐藤委員にお願いします。</p>
会長職務代理	<p>それでは只今をもちまして、令和5年度第1回文化財保護審議会会議を終了いたします。皆様のご協力ありがとうございました。</p>